

## 丹沢山塊 鍋割山 山行報告

(山 域) 丹沢山塊

(コース) 大倉⇒二俣⇒後沢乗越⇒鍋割山⇒金冷シ⇒大倉尾根⇒大倉

(日 時) 平成 30 年 2 月 3 日 (土)

(天 候) 晴れ後曇り

(参加者) 神崎敬 (単独)

(山行タイム)

(往路) 大倉 7:30→鍋割山 11:30

(復路) 鍋割山 13:30→大倉 17:00

(山行報告)

2 日 ちば山の事務所に宿泊させていただき、3 日 3 時に起きて出発の準備をする。  
大倉に着いたのは 7 時半だった。



登山準備をして早速、林道に入る。杉並木だ。



二俣まで登山靴で進み、そこでアイゼンを着ける。踏み固められた雪の上はサクサク歩きやすい。



二俣と後沢乗越の間辺りから傾斜がきつくなる。結構キツイ。硫黄岳に比べればと言いながら登る。山頂付近では積雪 1m 位のところも。まだか? と思いながら登っているとソーラーパネルがちらりと見えた。そのまま進むとやはり山荘が現れた。登頂！。



山荘で楽しみにしていた鍋焼きうどんをご馳走になり、田中さんからの指令の山荘のお手伝いをした。一時間半ほどお手伝いして山荘が落ち着いてきたので下山することにした。

帰りは多少滑ったがほとんどアイゼン無しで下りてくることができた。金冷シまで少し登ったがあとは、下り。そこからは、10人の団体とほぼ同じペースで下りてきた。大倉のバス停留所に着いたのは17時だった。

一人で行くほぼ初めての山行だったが、キチンと計画しゆとりを持って行けば、安全だということを実感した。団体で行くのも楽し、一人で行くのもまた楽し。

神崎 敬